

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和7年3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2025年4月号参照）。

でん粉の需給見通し		
【令和5でん粉年度（実績）】		【令和6でん粉年度（見通し）】
需要量：238万7000トン（前年度比2.8%減）		需要量：242万トン（同1.4%増）
供給量：239万4000トン（同2.8%減）		供給量：243万1000トン（同1.5%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和4でん粉年度 （実績）	令和5でん粉年度 （見込み）			令和6でん粉年度 （見通し）		
		計	10－3月	4－9月	計	10－3月	4－9月	計
需要	糖化製品	1,664	764	880	1,644	775	891	1,666
	化工でん粉	258	114	121	235	114	123	237
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	533	249	259	508	257	259	517
	合 計	2,455			2,387			2,420
供給	前年度繰り越し	21			8			7
	国産いもでん粉（生産量）	170	162	—	162	167	—	167
	かんしょでん粉	15	11	—	11	10	—	10
	ばれいしょでん粉	155	151	—	151	157	—	157
	調整金 徴収 対象 コーンスターチ	2,116	964	1,100	2,064	986	1,101	2,088
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	132	68	67	135	69	74	142
	輸入でん粉（その他用）	10	6	5	10	5	7	13
	小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14
	合 計	2,463			2,394			2,431
	次年度繰り越し	8			7			11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」
注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。
注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

（単位：千トン）

			令和6年10月～令和7年3月 (見込み)			令和7年4月～9月 (見通し)			令和6でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対 象 途	糖化製品	2	13	15	2	9	11	4	22	26
		化工でん粉	1	11	12	0	14	14	1	25	26
		その他	3	21	24	2	23	25	5	44	49
		小 計	7	45	51	4	46	50	10	91	101
	その他の用途		0	28	28	0	33	33	0	62	62
	計		7	73	80	4	80	83	10	153	163
供給	前期からの繰り越し		3	4	7	7	88	95	3	4	7
	生産量		10	157	167	0	0	0	10	157	167
	計		13	161	175	7	88	95	13	161	175
次期への繰り越し			7	88	95	3	8	11	3	8	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」
注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。
注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
注3：交付金対象用途の「その他」について
ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。
かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

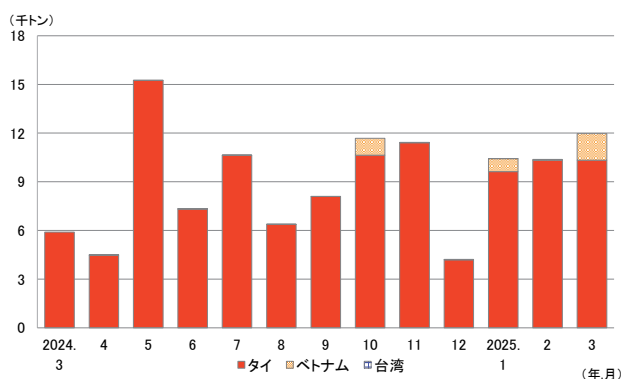
3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年3月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1994トン（前年同月比2.0倍、前月比15.5%増）と、輸入量が少なかった前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナムおよび台湾で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万333トン
（前年同月比75.4%増、前月比0.1%増）	
ベトナム	1635トン
（前年同月輸入実績なし、同30.1倍）	
台湾	26トン
（前年同月輸入実績なし、同15.3倍）	

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

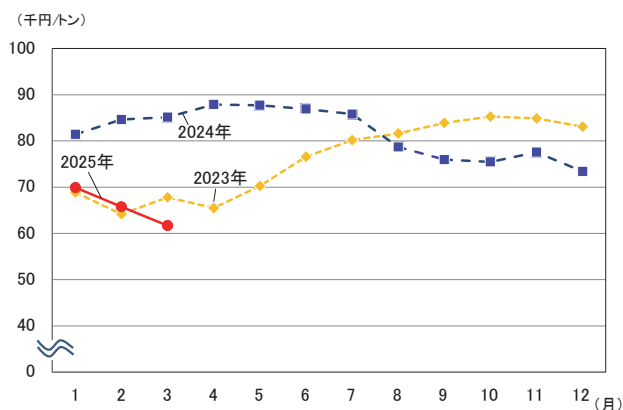
2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、6万1693円（前年同月比27.5%安、前月比6.2%安）と、前年同月を大幅に下回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	6万653円
（前年同月比28.7%安、前月比6.9%安）	

ベトナム	6万3195円
（前年同月輸入実績なし、同57.1%安）	
台湾	37万8750円
（前年同月輸入実績なし、同11.5%高）	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

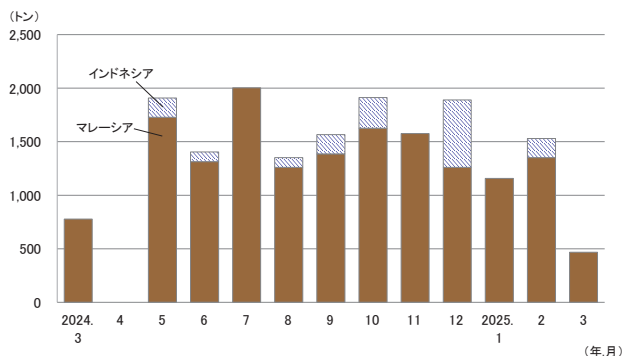
3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年3月の輸入量は、468トン（前年同月比39.9%減、前月比69.4%減）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先はマレーシアのみで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	468トン
（前年同月比39.9%減、前月比65.3%減）	

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

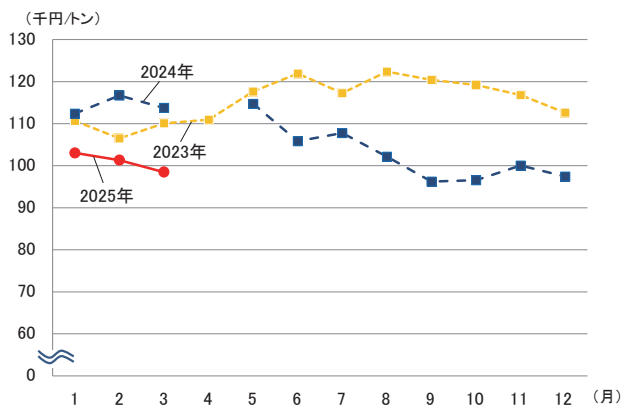
注2：2024年4月は輸入実績なし。

2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、9万8474円（前年同月比13.4%安、前月比2.8%安）と、前年同月をかなり大きく下回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 9万8474円
（前年同月比13.4%安、前月比3.5%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

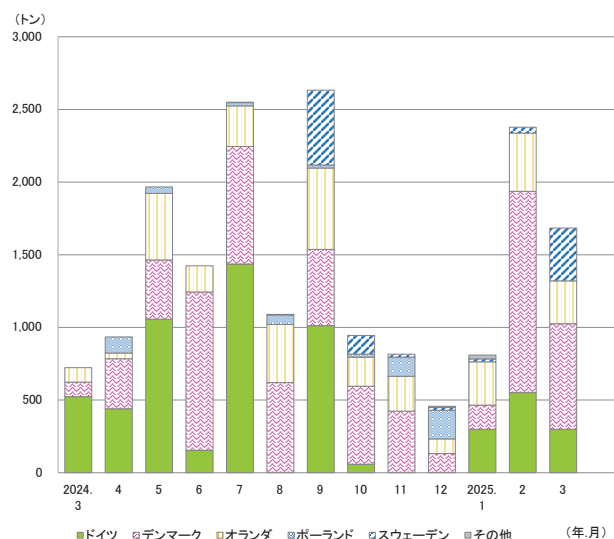
3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年3月のばれいしょでん粉の輸入量は1684トン（前年同月比2.3倍、前月比29.2%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、スウェーデン、ドイツおよびオランダで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク 726トン
（前年同月比7.3倍、前月比47.7%減）
スウェーデン 364トン
（前年同月輸入実績なし、同9.1倍）
ドイツ 299トン
（前年同月比42.9%減、同45.6%減）
オランダ 295トン
（同3.0倍、同26.3%減）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

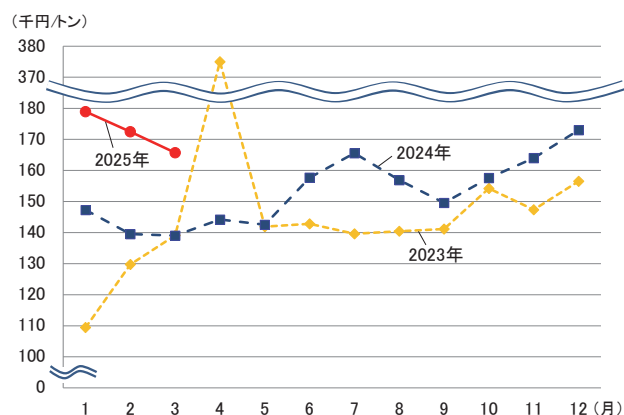
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、16万5709円（前年同月比19.2%高、前月比3.9%安）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク	16万1103円
(前年同月比1.8%高、前月比1.6%安)	
スウェーデン	15万2224円
(前年同月輸入実績なし、同4.1%高)	
ドイツ	17万8632円
(前年同月比30.4%高、同3.9%安)	
オランダ	18万573円
(同38.3%高、同3.3%安)	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

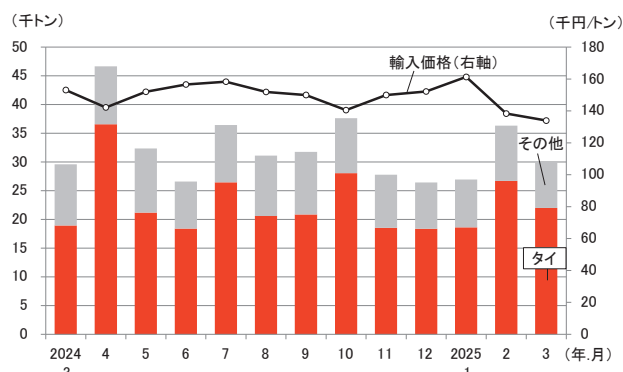
【でん粉誘導体の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2025年3月のでん粉誘導体の輸入量は、2万9981トン（前年同月比1.3%増、前月比17.5%減）と、前年同月からわずかに増加した（図7）。

2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、13万3926円（前年同月比12.5%安、前月比3.2%安）と、前年同月をかなりの程度下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は16カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割以上を占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（3月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	29,981	100.0%
うち タイ	22,001	73.4%
ベトナム	2,720	9.1%
デンマーク	1,320	4.4%
フランス	1,087	3.6%
中国	796	2.7%
オーストラリア	501	1.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

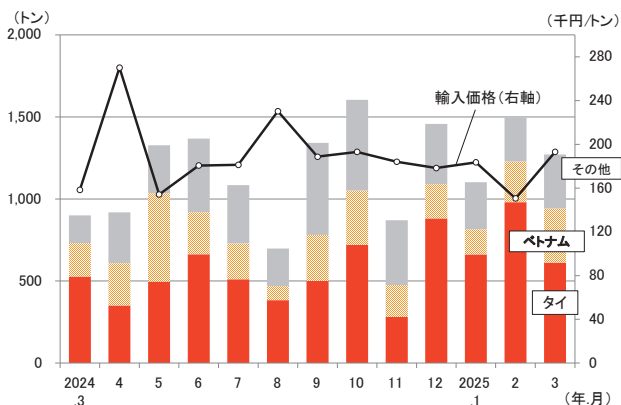
財務省「貿易統計」によると、2025年3月のデキストリンの輸入量は、1271トン（前年同月比41.1%増、前月比15.2%減）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は8カ国・地域で、直近4カ月はタイからの輸入が全体の半数程度のシェアを占めている。

2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、19万3124円（前年同月比22.0%高、前月比28.3%高）

と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムからの輸入は、前月に続き7割以上を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（3月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,271	100.0%
うち タイ	612	48.1%
ベトナム	330	26.0%
中国	191	15.0%
インドネシア	47	3.7%
ドイツ	40	3.1%
オランダ	22	1.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年3月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、28万473トン（前年同月比21.0%減、前月比46.1%増）となり、前年同月から大幅に減少した（図9）。

輸入先は、米国およびブラジルで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

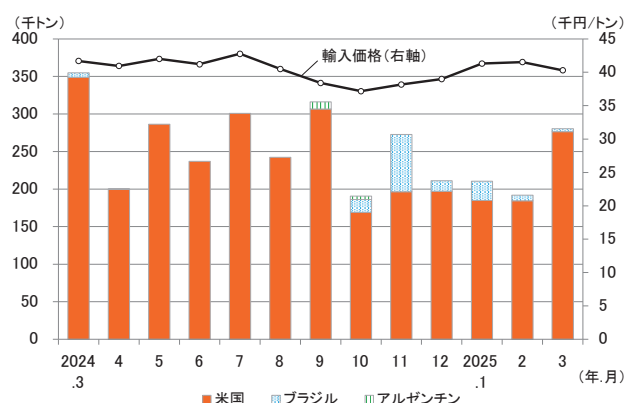
米国 27万6461トン
（前年同月比20.8%減、前月比49.8%増）
ブラジル 4012トン
（同33.9%減、同46.4%減）

2025年3月の1トン当たりの輸入価格は、4万298円（前年同月比3.4%安、前月比3.0%安）と、前年同月をやや下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4万311円
（前年同月比3.4%安、前月比3.1%安）
ブラジル 3万9381円
（同1.5%安、同2.0%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091